



株式会社エスティーエス
郵船ロジスティクス株式会社
2026年4月30日

各 位

株式会社エスティーエスと郵船ロジスティクス株式会社による
資本業務提携に関するお知らせ

株式会社エスティーエス（本社：東京都江東区、代表取締役社長：古賀 あや、以下「STS 新開グループ」）と、郵船ロジスティクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：原 秀則、以下「郵船ロジスティクス」）は、両社の強みを融合させた新たなロジスティクス価値の創出を目指し、資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

1. 本資本業務提携の背景と目的

STS 新開グループは、精密機器等の特殊輸送や高度な国内物流ネットワークに強みを持ち、長年にわたり多様な産業のサプライチェーンを支えてまいりました。一方、郵船ロジスティクスは、世界46の国と地域に広がるグローバルネットワークと、国際輸送およびロジスティクスサービスに関する高度なノウハウを有し、国内外をシームレスにつなぐサプライチェーン・ロジスティクスサービスを提供しています。

近年、物流業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、より柔軟なサプライチェーン・ロジスティクスへのニーズが高まっています。こうした背景を踏まえ、両社はそれぞれ独立した経営体としての主体性を尊重しつつ、相互の専門性やリソースを補完し合うことで、高付加価値なサービスを提供できるとの認識で一致しました。本資本業務提携を通じて、両社は戦略的パートナーとして、より強固な協力体制を構築してまいります。

2. 業務提携の内容

両社は、以下の取り組みを中心に優先的な連携を進め、シナジーの最大化を図ります。

<グローバル・国内ネットワークの相互活用>

STS 新開グループの国内輸送網および特殊輸送のノウハウと、郵船ロジスティクスのグローバルネットワークを相互に活用することで、国内外をシームレスにつなぎ、既存の枠組みを超えた最適な物流ソリューションを提供します。



株式会社エステーエス
郵船ロジスティクス株式会社

<販売・営業面での連携>

両社が保有する顧客基盤を土台に、互いの強みを生かした共同提案やサービス連携を推進します。これにより、幅広いパートナー各社との協業を基本としながら、お客さまのサプライチェーン全体への提供価値を一層向上させてまいります。

3. 資本提携の趣旨

本資本業務提携を長期的かつ安定的に推進し、両社の結束をより強固なものとするため、郵船ロジスティクスはSTS新開グループが発行する株式の約10%を取得しました。

本資本業務提携は、業務上のシナジー追求を加速させるための戦略的投資であり、両社は今後も独立した経営体制を維持しながら、対等なパートナーとして共通の目標に向かって取り組んでまいります。

4. 今後の見通し

両社は本資本業務提携を通じて、市場の変化に柔軟に対応し、持続可能な成長と社会への貢献を目指してまいります。

5. 資本業務提携契約締結会社の概要

■株式会社エステーエス（STS新開グループ）

<https://www.stsnet.jp>

代表者 : 代表取締役社長 古賀 あや
所在地 : 東京都江東区東陽3丁目7番13号
事業内容 : 貨物自動車運送事業、倉庫業、貨物運送取扱業、諸機械その他一般貨物の包装・梱包事業、諸機械の搬入・据付・解体撤去工事及び電気通信工事の請負事業、産業廃棄物収集運搬業他

■郵船ロジスティクス株式会社

https://www.yusen-logistics.com/jp_ja/

代表者 : 代表取締役社長 原 秀則
所在地 : 東京都港区芝5丁目36番7号
事業内容 : 各国航空船舶会社の代理店業、貨物利用運送事業、国際複合一貫輸送事業、およびその代理店業、貨物自動車運送事業 他



株式会社エステーエス
郵船ロジスティクス株式会社



(左から 3 番目) 株式会社新開トランスポートシステムズ 代表取締役社長 北浦剛
(同 4 番目) 株式会社エステーエス 代表取締役社長 古賀あや
(右から 4 番目) 郵船ロジスティクスグローバルマネジメント株式会社 代表取締役社長 原田浩起
(同 3 番目) 郵船ロジスティクス株式会社 代表取締役社長 原秀則

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エステーエス
(STS 新開グループ)
総務部 総務グループ 広報担当
E-mail : koho@stsnet.jp

郵船ロジスティクス株式会社
経営戦略部 ブランド戦略課
E-mail : yljpprd@jp.yusen-logistics.com